

# 議 会 報 告 第 21 号

(ホームページもご覧下さい <http://www.ojima-shinichi.com/>)

筑西市下野殿 801-1 TEL0296 (24) 8951

市議会議員 小島 信一

明政会



6月定例会より 報告(28年第2回定例会)

28年7月5日発行

## 新中核病院の進捗 —建築予定業者が決定—

—前田建設工業— 建築予定業者の選考は公募型プロポーザルと呼ばれる方法で決定されました。技術力、企画力等総合力を審査し随意契約で進めます。

—設計段階から参加—現在、実施設計が行われていますが、建設費の抑制、工事期間の短縮を図るため、建築予定業者に関与させ、技術協力を得ながら設計をすすめる方式を取っています。・・・E C I方式

—上限70億円—筑西市が設定した建築費上限は70億円。これに対して前田建設は77億円を提示。今後の調整が必要。

\*\*\*\*\*

同時進行している桜川市立病院は、「さくらがわ地域医療センター」と命名されました。

設計施工一括発注方式：三井住友建設・鈴縫工業・伊藤研究所・飯島 and HAND 設計事務所のJV（企業連合）  
選考は公募型プロポーザル方式



—地方行政独立法人—県内初の法人病院を運営する法人は「地方行政独立法人」です。これは市が全額出資する法人であり、市議会の議決を経て県の認可によって成立。

経営トップは理事長：市長が任命

医療の指揮は病院長：理事長が任命

病院法人の財産：病院建物は病院法人が取得。そのため  
の債務も病院法人が負担する。

独立採算性を前提としない—公的経費は市が負担  
公共的な性格を有し利益を目的としない。

## 道の駅整備の進捗

27年度・・・基本構想・基本計画。業務委託先はオリエンタルコンサルタント

28年度・・・建築基本設計・敷地造成に関する設計。委託先は三橋・一本杉設計JV  
管理運営方針の策定・管理運営組織の組成  
委託先はオリエンタルコンサルタント

整備方式・・・一体型（国と市が協力、一体的に整備）  
休憩・情報施設、トイレ——国が整備  
地域振興施設（売店等）——市が整備

運営方式・・・公設民営、運営主体は指定管理者制度利用  
第3セクターが指定管理者

29年度・・・建築実施設計と造成工事

30、31年度・・・建設工事

32年度 オープン



—一定例会の話題—

◎小・中学校用情報機器購入契約を承認

契約金額：1億1,800万円

主に生徒用タブレット・校務用ノートパソコン  
パソコン類は5年をサイクルとして買い換えている  
関城東小、関城西小、下館中、関城中、協和中

◎明野支所庁舎の建築工事請負契約が承認

契約金額：1億7,600万円

請負業者：常陸・萩原特定建設工事共同体

期間：28年6月24日から29年3月10日

対象建物：鉄骨造り 平家建て

建築面積 718.60㎡

—補正予算—

◎地方創生加速化交付金の追加承認

1 地域公共交通広域連携事業・・・2,260万円

関東鉄道による路線バスの実証実験委託料

つくば、桜川、下妻、筑西、結城の5市連携

◎水郷筑波サイクリング環境整備事業・2,000万円

◎B型肝炎ワクチンが定期予防接種に・・・1,000万円  
感染症の蔓延を防止するため増額補正

◎小児B型肝炎対策（任意予防接種）・・・1,400万円  
B型肝炎接種対象外の6歳未満にも一部助成

◎新中核病院周辺道路整備事業・・・2200万円  
深見集落からのアクセス道路新設

◎雷神社（筑西市樋口）の修理事業  
筑西市から文化財修理として補助金・・・1900万円

◎人間ドッグ検診費助成金・・・170万円  
希望者が当初予定を大きく超えたために増額補正

◎下水道事業に対する経営戦略策定事業・・・980万円

◎マル福支給経費の増額・・・2,000万円  
制度改正により小児、妊産婦に対する所得制限緩和  
があり対象者が増加



一般質問

—市役所跡地はコンパクトシティの核—

小島質問：本庁舎の移転が現実的になった。広大な跡地  
が出現するがどのような活用を考えているか

市長答弁：市民会館を望む声があるが明野・関城の施設  
があるので国は否定的。今後真剣に考える。

質問：本庁舎周辺は既に、地方都市の中では優れた機能  
集積都市となっている。生活に必要なインフラ・機能・  
施設が歩ける範囲に存在する。不足するのは周辺部から  
のアクセス。筑西市の特徴は自家用車でのアクセス、す  
なわちここに公設駐車場があれば素晴らしいコンパクト  
シティとなりうる。この構想はいかがか？

答弁：参考となる考えだ。また、コンパクトシティ構想  
は中心地区ばかりでなく明野、関城、協和にもあった考  
え方で進めたい。

質問：候補地はいくつかある。広い公設駐車場と機能集  
積街が一体となれば、パークアンドショッピング、パー  
クアンドウォーキングで楽しく快適に暮らせる。他地区  
にも応用してはどうか？

答弁：賛同できる考えだ。進めていきたい。

岩手県紫波町にオガールという機能集積地区がある。駅  
前の10haに役所、産直売店、コンビニ、ホテル等が集  
積。中央には車道がなく後背地に600台の駐車場がある

—新中核病院の組織・地方行政独立法人とは—

質問：病院の母体となる地方行政独立法人（病院法人）  
と市の関係は？

答弁：市が全額出資して設立する。その業務に関しては  
議会に報告する制度であり市及び議会が適切に関与  
していく関係。

質問：病院法人の債務に関して、市は保証するのか？

答弁：地方行政独立法人法の趣旨から、結果的には債務  
を保証する立場と考える。公共性のある事業を担保す  
るために、必要経費のすべてを病院収入で賄うことが

義務付けられていない。さらに利益の獲得を目的とせ  
ず、独立採算性を前提としない特殊性を考慮しなければ  
ならない。

質問：筑西市の財政負担になる懸念はないか？市立病院で  
はなく、あえて独立行政法人とするメリットはどのよう  
なことか？

答弁：病院法人は投資的経費のための長期債務、すなわち  
起債はできない。市の方が起債をして病院法人に貸し付  
けることになるが、投資的経費に関しては国からの地方  
交付税措置があるということ。